

ズーラシア
初!

キリンの赤ちゃん誕生!!!



母親と赤ちゃん（7月1日撮影）

よこはま動物園ズーラシアでは、令和元年7月1日（月）にキリンの赤ちゃん（メス）が誕生しました。当園では、初めてのキリンの赤ちゃん誕生です。

母親のエマは平成26年11月アメリカ テキサス州の Gladys Porter Zoo（グラディスポーター動物園）より来園、父親のハクナは平成27年11月アメリカ フロリダ州の Lion Country Safari（ライオンカントリーサファリ）より来園し、日本におけるキリンの新たな血統として繁殖が期待されていました。平成28年4月より本格的に同居を開始し、今回待望の赤ちゃん誕生となりました。母親のエマは初産ですが、赤ちゃんの世話をよくしていて、赤ちゃんは安心して元気に過ごしている様子です。

一般公開については、今後の様子を見ながら決定し、ホームページ等でお知らせします。赤ちゃんの健やかな成長を温かく見守ってください。

赤ちゃんの取材について

※赤ちゃんの取材はできませんが、掲載用の写真等を提供します。



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園

副園長

渡辺 武志

Tel 045-959-1298

■ 個体情報

父 親	愛称：ハクナ 平成 26 年 12 月 30 日生まれ
母 親	愛称：エマ 平成 24 年 7 月 1 日生まれ
子 (メス)	愛称：未定 令和 元年 7 月 1 日生まれ

■ キリンについて

和 名	キリン
英 名	Giraffe
学 名	<i>Giraffa camelopardalis</i>
分 類	鯨偶蹄目 キリン科
生 態	世界一背の高い動物で、生まれたばかりの赤ちゃんでも約 2m あります。ツノは頭の上に 1 対ある「主角」、おでこに 1 本だけある「前角」のほか、主角の後ろに 1 対の「後頭角」があります(亜種によって違いがあります)。胃は 4 つに分かれていて、一度食べた食べ物を胃から口に戻して噛みなおす「反すう」という行動をするため、キリンの長い首を観察していると、食べ物が昇り降りする様子が見られます。また、歩き方にも特徴があり、片側の前肢と後肢を同時に進める「側対歩」という歩き方でゆったりと歩きます。
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧Ⅱ類 (VU) 絶滅の危険が増大している種
当園飼育頭数	4 頭 (オス 1 頭、メス 3 頭) ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	59 園 167 頭 (オス 80 頭、メス 87 頭) ※2018 年国内血統登録書より (2018 年 12 月 31 日付)

■ よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入 園 料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート (18 歳以上) 2,000 円
 - ◆開園時間：9:30~16:30 (入園は 16:00 まで)
※「よこはま夜の動物園」開催日は 20:30 まで延長 (入園は 19:00 まで)
 - ◆休 園 日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園。翌日休園) ※臨時開園あり
 - ◆交 通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行き
バスで約 1 時間
 - ◆U R L：<http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
 - ◆住 所：横浜市旭区上白根町 1175-1
 - ◆問合せ先：045-959-1000
- ※よこはま動物園ズーラシアは、2019 年 4 月 24 日に開園 20 周年を迎えました。